



じゅうおう

十王地区
コミュニティセンター
TEL 0238-85-2102
FAX 0238-85-2122



十王みそ作り

毎年恒例の味噌作りを行いました。

「この味噌で味噌餅をたくさん作って親戚に送って喜ばれている」と話してくださる方も。コロナ禍で行き来ができない中、郷土の味でふるさとを感じられる方も多いのかもしれない。

材料は大豆と麴と塩のみで添加物は一切なく、安心して食べられるのが手作りの魅力です。発酵食品で免疫力アップにも役立つと言われているお味噌。日々の食事に取り入れて健康を保ちたいものです。



やつと春めいてきました。暖かな春の光にホッとします。過日、地区内を運転中、道路に狸の姿がありました。道路の雪解け水をなめながら、私の車のすぐ前を、非常にゆっくりゆっくり横切って行きました。熊や猪、狸やカモシカなど、私が動物好きならいいか？よく姿を見せられます。



白鷹に来て、2度目の味噌作りに参加しました。大豆を煮たり麴を砕いたりもですが、地域の皆さんと一緒に活動できたことが楽しかったです。自分で作る食べ物は原材料が分かっているので、安心して食べられますし、味噌が美味しく熟成するまでの待つ時間も楽しいものです。東北の震災時、宮城県のある地域では、手作りの食材で生活する知恵と生活があったので、特別困ることもなくいつも通りに生活できていたと聞いたことがあります。

年度末ということ、担当する紅花関係部会の記録整理をしました。振り返ると年間を通していろいろな作業があり、地域の皆様にとくさんのご協力をいただきました。皆さん、ご自分の仕事をやりながら、更に地域の活動への協力なので、なかなか出来ないことだと思えます。が、地域にとっては大きな力ですので、引き続き4月からもうぞよろしくお願いいたします。

文化教養部会 (五十峯 和恵 部会長)

白鷹町歴史民俗資料館あゆみしるの見学会を行いました。新しく地区内に整備された施設を知っていただき、地域の歴史に対する関心を深めていただく機会を提供。部会の会議の中で、密集を防ぐため時間を長くとり自由に観覧してもらっては？との意見があり「十王区民デー」として、混雑を避け安心して見ていただけたのではないだろうか。郷土料理教室と地域文化の研修会も計画していましたが、新型コロナウイルスの感染状況により残念ながら実施できませんでした。

そのため、別の形で地区の皆様への文化的活動を推進したいとの思いから、書籍の購入を予定しています。コミセンの玄関ホールの本棚に配列して地区の皆様への教養にお役立ていただきたいと思いますと考えております。書籍の選定につきまして、ご要望がございましたらコミセンにご連絡をお願いします。

健康福祉部会 (伊藤 薫 部会長)

乳幼児から高齢者の健康推進を目的に、各健康教室の運営支援を行いました。

シニア向けの教室として、「元氣わくわく教室」「いきいき100歳体操」「健幸教室」があり、乳幼児とおうちの方の集いの場として「子育てサロン」どんぐり広場」があります。

青壮年層向けの活動支援も行っていきたくて考えますので、ご意見、ご要望をお寄せください。お待ちしております。



子育て支援事業「手形アート教室」の様子

地域防災部会 (小松 寛幸 部会長)

地域の安全安心を守るための広報活動、防災研修会を行いました。広報活動は、5月に地区内で熊の目撃情報が複数寄せられたことから、注意喚起のためチラシ回覧のお願いや広報車での呼びかけを行いました。

また、参加を予定していた地区の防災訓練が新型コロナウイルスの影響で中止になりましたが、災害時への備えと防災知識習得のため、12月に防災研修会を行いました。第一部では部会員による避難訓練と防災備品の点検、第二部では自主防災会役員にも加わっていた、だき町の防災担当職員より「避難所開設時の基本的な知識と感染症対策」をテーマに講話をいただきました。

産業環境部会 (渡辺 富次 部会長)

今年度も遊休農地を活用し、紅花と枝豆の栽培を行いました。畑の土づくり、種まき、除草、中耕の他、紅花はさらに間引きと倒伏防止の紐張り作業を、作物の状態を見ながら部会のメンバーで協力して行いました。その成果として、紅花は7月の紅花まつり開催期間に美しい花が咲き、枝豆はお盆用の枝豆として山峡紅の里で販売し、地区の皆様にご好評をいただくことができました。収穫後は畑の片付けと肥料まきを行い、来シーズンに向けた準備を整えました。

紅花プロジェクト (樋口 武夫 リーダー)

生産管理部門では、山峡紅の里北側の畑で紅花の栽培を行いました。開花時期は県内外から大勢のお客様においでいただき満開の紅花を鑑賞していただきました。来年度は紅餅加工の技術継承のため、生産メンバーで紅餅作りまで一連の作業を行う予定です。

商品開発部門と観光開発部門は合同で研修会を行いました。先進事例を学んだり、専門普及指導員のアドバイザーを受けたりしながら検討を進めています。来年度は専門機関から支援を受けながら具体化に向け取り組む予定です。



放課後子ども教室

(佐藤 八重子 コーディネーター)



休み中の子どもの居場所づくり、地域の人たちとの交流を目的とした活動を行っています。今年度は調理や工作、坐禅体験、宝探しゲーム、絵本の読み聞かせなど、年間を通して様々な内容を行い、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。コロナ禍だからこそ、大切にしていきたい子どもたちの居場所づくり。参加者に安心して教室に来てもらえるよう感染対策を取りながら、子どもたちが喜んでくれるような交流の場を、今後も考えていきます。

生涯学習推進委員会 (安部 敏子 委員長)

地区の皆様のいきがいくりを目的に活動しています。つくる喜びや新しい分野への挑戦など様々なジャンルに取り組みました。

- ・クラフト手芸教室
- ・曼荼羅アート体験
- ・アロマルームフレグランススプレー作り
- ・美腸活セミナー
- ・ハンドメイドマルシェ見学
- ・陶芸教室
- ・スマホ教室

・紅花ハーバリウムボールペン作り
感染症拡大により実施できなかったものについては、来年度実施予定です。
皆様からのご要望も随時受け付けています。



令和4年度
春の交通安全県民運動
交通安全「互いに守る 思いやり」

【実施期間】

4月6日（水）～4月15日（金）

4月10日（日）は

「交通事故死ゼロを
目指す日」です。

【運動の重点】

新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を
期して運動を推進しましょう。

1. 子どもを始めとする歩行者の安全確保
2. 歩行者保護や飲酒運転撲滅等の安全運転意識の向上
3. 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保



更生保護女性会 新メンバー募集！

更生保護女性会は、次代を担う子どもたちの健やかな成長と明るい将来を願う、自主的ボランティア団体です。「無理せず、自分のできる範囲で」を合言葉に、地域の中で「見守り」と「声がけ」をメインに、小中学校でのあいさつ運動や、地域と連携した子育て支援事業のほか、保護司と一緒に社会を明るくする運動や研修会等の活動をしています。

私たちと一緒に活動してくれる仲間を募集します。男性の方は賛助会員として入会して下さい。



お待ちしております！

■問い合わせ
白鷹町更生保護
女性会事務局
(役場町民課
くらし環境係)
TEL 85-6131

フラワーアレンジメント教室参加者募集

紅花と、幸せを呼ぶ木の実「ブッダナッツ」を使ったアレンジメントを作ります。ドライフラワーやプリザーブドフラワーの中から好きなお花を自由に選んで、長期間飾って楽しめるインテリアを作りましょう。

日時 3月25日（金）午後1時30分

場所 山峽紅の里

講師 はなせんか 佐藤さん

参加費 1,000円

申込み 3月18日（金）までに山峽紅の里へお願いします。

白鷹駐在所からのお知らせ

山形110ネットワークに登録いただくと、警察から以下の安全安心情報がメールで届きます。

【1. 事件手配情報】

手配が必要な事件に関する情報

【2. 特殊詐欺発生状況】

オレオレ詐欺等の発生に関する情報

【3. 不審者情報】

声かけ事案、不審者の発生等に関する情報

【4. 行方不明者手配情報】

行方不明者に関する情報

【5. 交通安全情報】

交通事故の発生や、交通取り締まりに関する情報

【6. 交通障害情報】

渋滞、通行止めに関する情報（24時間配信）

【7. 防災情報】

自然災害の発生等の災害に関する情報

登録方法はyp1@ox03.asp.cuenote.jpに空メールを送るか、登録用QRコードを携帯やスマホのカメラで読み込むとすぐ

に本登録を案内するメールが届きます。



長井警察署 TEL 84-0110
白鷹東駐在所 TEL 85-2046